

放課後こども教室「アスク」

■ 「陶芸に挑戦」

9月6日・20日、アスク（門別）で「陶芸に挑戦」を逢坂法子氏を講師に門別公民館で開催しました。

6日は陶芸用の粘土をこねたり、麺棒を使って伸ばしたりしながら、コップや皿などを作り、そこに絵や文字などを描きました。20日には素焼きをした作品に白や青などの色をつけていき講師による本焼きをして完成させました。



■ 「凧を作ろう」

9月11～13日、アスク（富川）で「凧を作ろう」を新光町生活館、とみかわ老人憩いの家で開催しました。

安全管理員から作り方を教わりながら和紙と竹ひごを使い作り、和紙には各々がクレヨンで色鮮やかな絵を描き、とても個性溢れるものが出来上がりました。その後児童館周辺で凧あげをしました。



「地曳網体験事業」開催



9月14日、日高町地域子ども会育成連絡協議会と日高悠遊倶楽部の主催による地曳網体験事業を厚賀町で開催しました。

地域子どもたちに故郷の宝である豊かな海を知ってもらう、興味を持つきっかけにと、漁協関係者の協力により昨年に続き2回目の実施をしました。参加した小学生・保護者80名が力を合わせ、長さ30メートル幅2メートルの網についた50メートルのロープを「よいしょよいしょ」と掛け声を合わせ力いっぱい引きました。引き上げた網の中にはカレイやアカハラなどのたくさんの魚がかかっています。

魚を手にとると「やった!」「すごい!」と歓声を上げていました。地曳網体験終了後は婦人部による料理教室（魚の捌き方）を行い、捌いた魚や日高で獲れた魚のつみれ汁を美味しくいただきました。

門別ことぶき学園第3回本科「見学旅行」

9月19日、門別ことぶき学園第3回本科「見学旅行」を学園生46名の参加のもと開催しました。岩塚製菓(株)千歳工場では職員の方から工場についてやおせんべい・おかきの製造改定の話聞き、その後実際に生産ラインを見学しました。その後支笏湖にある丸駒温泉で昼食をとり温泉や周辺散策を楽しみ帰路につきました。



幼児向け演劇鑑賞会「ねずみの嫁入り」

9月25日、日高保育所で劇団さっぽろによる演劇「ねずみの嫁入り」が開催され、園児及び一般の方など64名が鑑賞しました。

今回の開催に当たっては、対象となる幼児に対し理解を深めてもらうため、事前に読み聞かせサークル「わらべの会」の協力をいただき実施しました。鑑賞した幼児は最後まで飽きることなく楽しんでいました。



「チェロコンサート」開催

9月25日、日高町文化協会日高支部（川淵健一支部長）主催、日高町教育委員会共催によるチェロアンサンブル008日高公演(北海道初公演)が日高町民センターで、北海道日高高等学校芸術鑑賞事業も兼ねて、約200名の聴衆を集めて開催されました。チェロアンサンブル008は、国内外で活躍するチェリストが、クラシックの境界線を突破して、チェロアンサンブルの新しいカタチを模索するために結成されたグループで、関東周辺で定期的に演奏会を開催しています。普段なかなか見たり聴いたりすることのできない質の高い音楽に観客は魅了されていました。翌日には、日高町立特別養護老人ホーム「高寿園」への慰問も実施されました。



第40回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバル

第40回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバルが、9月9日～10月14日の期間に町内の各施設で開催されました。

初日の『自治区・職域対抗ソフトボール』を皮切りに、スポーツ推進委員・体育協会加盟団体が大会を開催し、卓球・バレーボール・野球・バドミントン・パークゴルフ・ゲートボール・テニポン・硬式テニスなどの競技12種目が行われました。

自治区・職域対抗種目には各地域・職場からチームが出場し、各種目とも熱戦が繰り広げられ、期間中は多くの町民の方がスポーツの秋を満喫していました。



第5回総合型地域スポーツクラブ交流パークゴルフ大会

9月19日、日高沙流川パークゴルフ場にて第5回総合型地域スポーツクラブ交流パークゴルフ大会が開催されました。

当日は各スポーツクラブより総勢44名が交流会に参加し、晴天に恵まれた絶好のパークゴルフ日和の中、秋の気配を感じながら楽しそうに交流と親睦を深めていました。

